

こんなこと アブナイカモ その2

アブナイカモ



子どもを事故から守る！プロジェクトシンボルキャラクター

保護者の皆様へ 子どもを不慮の事故から守りましょう！

1～14歳の子どもの死因の上位に「不慮の事故」があります。残念ながら、長年にわたりこの傾向は変わっていません。このような現状を踏まえ、消費者庁では、子どもを不慮の事故から守るため、「子どもを事故から守る！プロジェクト」を推進しています。

シンボルキャラクターの「アブナイカモ」とテーマソングによる親しみやすい啓発活動に加え、子どもの事故に関する情報や豆知識について「子ども安全メール from 消費者庁」を週1回配信しています。また、子どもの事故防止に役立つさまざまな情報について「消費者庁 子どもを事故から守る！ Twitter (@caa_kodomo)」も発信しています。

「子ども安全メール from 消費者庁」についてはこちら→



「子どもを事故から守る！ Twitter」についてはこちら→



自転車に乗るときの事故に注意しよう

自転車に乗るときに注意すること

11

- 自転車に乗るときは、サイズの合ったヘルメットを正しくかぶろう。
- くつやひもや服、かばんなどの持ちものが自転車にひっかからないよう確認しよう。
- 運転中に足を投げ出すなど、危険なことはやめよう。
- 自分の体に合ったサイズの自転車に乗ろう。
- ブレーキレバーの幅を手の大きさに合うように自転車屋さんで調整してもらおう。
- ハンドルやブレーキ、ペダルやタイヤを点検しよう。
- スピードを出さないようにするなど、交通安全ルールを守ろう。



ヘルメット着用
ブレーキの調整など
点検が大事



転倒、人と
ぶつかるなどの事故



海や川、プールなどでの水遊び中の事故に注意しよう



海や川
などでおぼれる



プールで
おぼれる



ため池
などにおちる

海や川などで遊ぶときに注意すること

12

- 子どもだけで海や川などで遊ばないようにしよう。
- 天気の良いときや悪くなりそうときは、海や川に行かないようにしよう。
- 落ちたり、おぼれたりする危険な場所がないか確認し、危険な場所では遊ばないようにしよう。
- 川で遊ぶときや、釣りをしたり、ボートに乗るときは、ライフジャケットを正しく着よう。

プールなどで遊ぶときに注意すること

- 子どもだけで遊ばず、大人に付き添ってもらおう。
- プールや水遊び場は足元がぬれていて、滑りやすいので気をつけよう。
- ため池、はいすいこう、じょう化そうなども、落ちたり、おぼれたりする危険があるので、遊ばないようにしよう。

